

第 15 章

物価及び家計

第15章 物価及び家計

消費者物価

平成13年の大阪市消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.4となり、前年に比べ(-)0.6%の下落となった。

過去5年間の対前年上昇率をみると、平成8年は(+0.4%)と1%未満の上昇となり、平成9年は4月の消費税率の引き上げ等により(+2.0%)と平成4年以来の2%台の上昇となった。平成10年は(+0.6%)と1%未満の上昇にとどまったが、平成11年は(-)0.4%と比較可能な昭和46年以降初めて下落した。平成12年も(-)0.6%と2年連続で下落した。

平成13年平均は(-)0.6%と3年連続で下落したが、これは、子供セーター、男児ズボンなどの値下がりにより『被服及び履物』が(-)3.1%、電気ごたつ、ティッシュペーパーなどの値下がりにより『家具・家事用品』が(-)2.8%、パソコン(デスクトップ型、ノート型)などの値下がりにより『教養娯楽』が(-)2.0%下落したことが主な原因である。

10大費目の動きをみると、「シャツ・セーター類」などの値下がりにより、『被服及び履物』が(-)3.1%、「家庭用耐久財」などの値下がりにより、『家具・家事用品』が(-)2.8%、「教養娯楽用耐久財」の値下がりにより、『教養娯楽』が(-)2.0%、「通信」などの値下がりにより、『交通・通信』が(-)1.2%、「果物」などの値下がりにより、『食料』が(-)0.8%、「その他」などの値下がりにより、『諸雑費』が(-)0.5%下落した。また、「他の光熱」の値上がりにより、『光熱・水道』が(+1.3%、「授業料等」の値上がりにより、『教育』が(+1.0%、「家賃」の値上がりにより、『住居』が(+0.5%、「保健医療サービス」などの値上がりにより、『保健医療』が(+0.5%上昇した。

次に、平成13年平均の消費者物価地域差指数(総合*及び食料)を都道府県庁所在市別にみると、全国を100として、東京都区部109.5(食料107.6)、大阪市108.0(食料106.5)、横浜市107.7(食料105.3)、名古屋市105.1(食料103.8)、静岡市104.9(食料105.3)、京都市104.8(食料107.1)の順となり、「総合*」、「食料」ともに東京都区部が最も高く、大阪市は「総合*」が2番目、「食料」が3番目となっている。

*は、持家の帰属家賃を除く総合を意味する。

家計(全世帯)

平成13年の大阪市(全世帯)の年平均1世帯当たり1ヵ月間の消費支出は30万883円で、前年の30万2148円と比べて名目で(-)0.4%、消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く大阪市総合指数)の上昇率、(-)1.0%を考慮した実質では(+0.6%)と、前年から2年連続で増加した。

10大費目別に見ると、前年に比べて実質で増加したのは、保健医療1万2191円(21.9%増)、教育1万6322円(15.4%増)、交通・通信3万344円(5.4%増)、教養娯楽2万9554円(3.8%増)、被服及び履物1万5697円(2.7%増)の5費目であった。

実質で減少したのは、住居2万6750円(10.9%減)、家具・家事用品8982円(4.6%減)、食料7万6658円(1.1%減)、光熱・水道2万1169円(0.2%減)の4費目であった。なお、名目のみ算出している、その他の消費支出は6万3217円(2.7%減)と減少した。

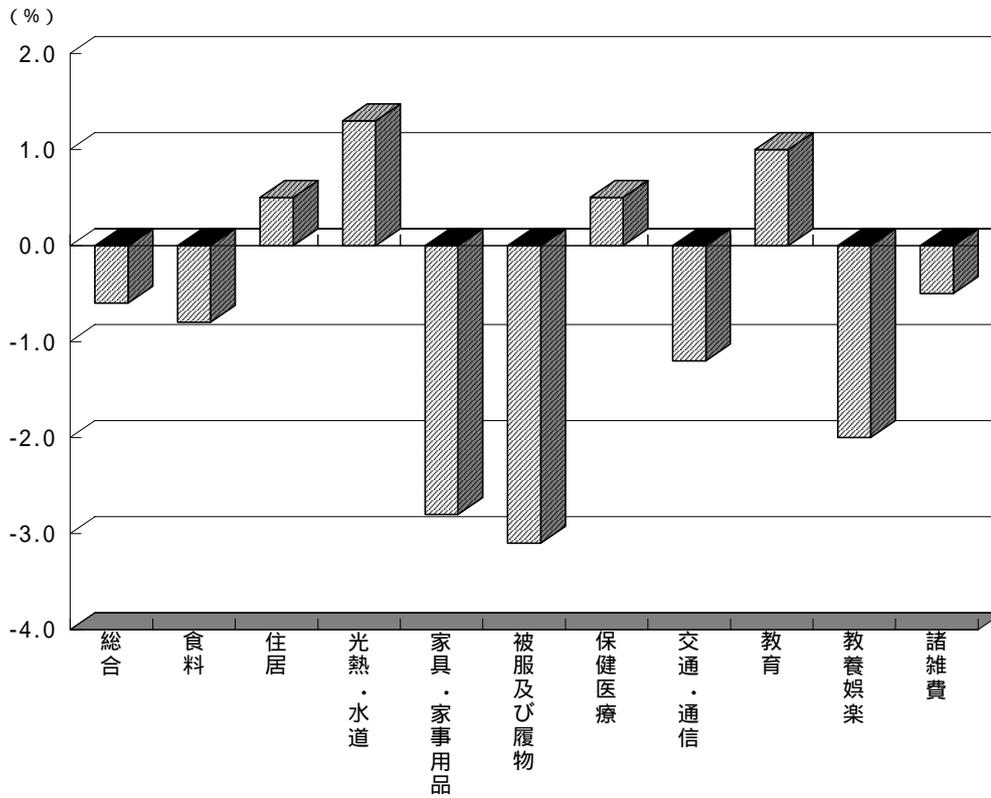
(勤労者世帯)

同年の大阪市(勤労者世帯)の年平均1世帯当たり1ヵ月間の実収入は49万8215円で、前年の48万1173円と比べて名目で(+3.5%、実質で(+4.5%)と前年の減少から増加に転じた。実収入から非消費支出(税金等)を差し引いた可処分所得(手取り収入)は43万1542円となり、前年の41万5799円と比べて名目で(+3.8%、実質で(+4.8%)と実収入と同様に減少から増加に転じた。

また、年平均1世帯当たり1ヵ月間の勤労者世帯の消費支出は31万8782円で、前年の31万3153円と比べて名目で(+1.8%、実質で(+2.8%)と前年から2年連続で増加した。家計収支バランスを見ると、平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は73.9%で、前年の水準75.3%を1.4ポイント下回った。また、平均貯蓄率(可処分所得に占める貯蓄純増の割合)は16.7%で、前年の水準12.9%を3.8ポイント上回った。

エンゲル係数は全世帯が25.5%(前年25.9%)、勤労者世帯が22.9%(前年23.9%)と、前年の水準をそれぞれ0.4ポイント、1.0ポイント下回った。

大阪市消費者物価指数10大費目対前年上昇率(平成13年平均)



消費支出の割合 (平成13年平均・全世帯1ヵ月)

